

Phonak

Guide

ロジャー タッチスクリーンマイク 親機自動切替機能

親機自動切替機能はロジャーネットワーク内で親機のロジャー タッチスクリーン マイクがその場を離れるときに、ロジャーネットワークを自動的にそのまま維持できます。

親機自動切替機能とは

現代の教育現場のスタイルに合わせ、ロジャーネットワークはMTN（マルチ トーカー ネットワーク）をサポートしています。MTNにより、ロジャー タッチスクリーン マイクやロジャー パスアラウンド マイクなど最大35台のロジャーマイクロホンを同じロジャーネットワーク内で使用できます。MTNは、どのロジャー タッチスクリーン マイクでも作成することができ、これが MTNでの親機となります。しかし、何らかの理由で親機が部屋を離れることができます。その際、部屋を離れた親機の権限は、ネットワーク内で利用可能な別のロジャー タッチスクリーン マイクにシームレスかつ自動的に切り替わります。

親機自動切替機能の使用要件

ファームウェア バージョン2.0以降のロジャー タッチスクリーン マイクで親機としてMTNを作成するだけです。この機能を使用するためには、MTN内のすべてのロジャー タッチスクリーン マイクをファームウェアバージョン2.0以降にアップグレードしておく必要があります。

※ファームウェアのアップグレードはお買い求めいただいた販売店にて行えます。



PHONAK
life is on